

# 第14回 オープンナगाヤ大阪 2024

## 公式ガイドマップ

■日時：2024年11月16日ー11月17日

■主催：オープンナगाヤ大阪2024実行委員会

大阪公立大学 長屋保全研究会

■共催：大阪公立大学大学院 生活科学研究科

大阪市立住まい情報センター

■後援：景観整備機構（公社）大阪府建築士会まちづくり分科会

大阪公立大学都市科学・防災研究センター

大阪公立大学生活科学部同窓会

■お問い合わせ：

オープンナगाヤ大阪2024実行委員会事務局

（大阪公立大学大学院生活科学研究科内）

住所：〒558-8585

大阪府大阪市住吉区杉本 3-3-138

大阪公立大学大学院生活科学研究科内 長屋保全研究会

E-mail：opennagaya@gmail.com

### ■監修

中野 茂夫（実行委員長） 岩村樹花（事務局長）

藤田 忍

小伊藤 亜希子

福田 美穂

小池 志保子

土井 脩史

綱本 琴

### ■統括

奥村 奏

大村 朱乃

宮家 心花

橋本 健太郎

小田 裕平

佐竹 亜花梨

### ■編集・デザイン

明石 実久

岸本 渚

今岡 千幸

小林 佳乃

林 真優

山口 はる

木村 輝明

坂本 匠

山崎 七美

小林 美月

杉山 裕菜

中村 彩音

### ■スタッフ

奥田 遥子

小林 莉緒

里地 莞太郎

杉村 優芽

外山 乃愛

田邊 鈴音

桂 友翔

花澤 悠生

万見 里穂子

森田 峻平

細田 夢彩

大関 結瑛

宋 佳音



公式HP



Instagram



X (旧Twitter)



Facebook



# 第14回 オープンナगाヤ 大阪 2024 Official guide map

11.16 (sat) - 17 (sun)

参加無料

## 概要：オープンナガヤ大阪

オープンナガヤ大阪は、大阪長屋と長屋暮らしの魅力を発信する「暮らしびらき」をテーマに掲げたオープンハウスイベントです。

これまで、長屋は特別価値のある建物としては評価されてきませんでした。しかし、近代以降の大阪のまちを形成した長屋建ての住まいは、身近な住まいであるからこそ大阪の住文化を受け継ぐ器としての役割を果たしてきました。

そして近年、これらの大阪長屋の現代のライフスタイルに合わせたリノベーションによって再生し、多様な『ナガヤライフ』を楽しむ人々が現れました。

「オープンナガヤ大阪」では長屋を活用した暮らしぶりや、改修のノウハウを公開。それぞれの長屋の空間の魅力はもちろん現代の“ナガヤライフ”を楽しむ様々な立場の人たち（長屋人）と出会うことで、きっと新たな長屋文化に触れることができます。

現代の長屋にはどのような魅力的な暮らしが隠れているのでしょうか？

## 目次

### 01 プログラム

|       |       |
|-------|-------|
| 概要・目次 | 01-02 |
| 楽しみ方  | 03    |
| 看板の見方 | 04    |

### 02 マップ

|         |       |
|---------|-------|
| 会場全体マップ | 05-06 |
| タイムテーブル | 07-08 |
| 豊崎      | 09-10 |
| 福島      | 11    |
| 空堀      | 12    |
| 大正      | 13    |
| 東大阪     | 14    |
| 生野      | 15-16 |
| 天下茶屋    | 17-18 |
| 阿倍野     | 19-20 |
| 平野      | 21    |
| 住吉      | 22    |
| 東住吉     | 23-24 |
| 堺       | 25-26 |

### 03 特集

|                  |       |
|------------------|-------|
| みどころ             | 27    |
| まちあるき            | 28    |
| 大阪公立大学のこと / 関連書籍 | 29-30 |

## オープンナガヤの楽しみ方



### 空間を味わう

オープンナガヤでは、普段は入れない長屋を訪れることができます。  
ゆっくりとその空間を味わってください。  
その日のその時間でしか体感できない長屋空間を楽しみましょう。

### お話を聞いてみる

長屋の建物と同じく、オープンナガヤの主演はそこに住む「人」です。  
実際にお話しすることで、会場でしか手に入らない情報を知ることができます。



### 写真に収める

オープンナガヤの会場を巡り、素敵な瞬間を写真に収めてみてください。  
写真を撮るときは、会場の方に一声掛けていただき、撮影してもいい場所をお尋ねください。

## ナガヤフィルムの使い方

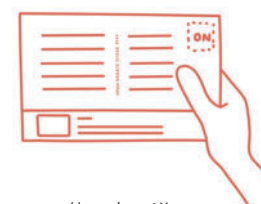
昔の長屋の写真のポストカードを現代にあてはめることで、時代の経過をお楽しみください。

ぜひ、たくさんの長屋を巡ってコレクションしてください。

写真は和田先生、長屋人に提供していただいています。



家に飾る



他の方に送る



長屋さんに  
感想を書いておくる



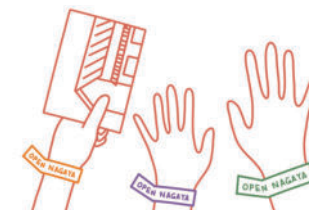
和田康由先生

1970年代～1980年代に大阪の長屋を写真で記録しており、その枚数は3万枚におよびます。  
今回のナガヤフィルムで写真を使用させていただいております。

## リストバンド

長屋人(紫色)、運営スタッフ(緑色)、来場者(オレンジ色)でリストバンドの色を変えています。

ナガヤについて聞きたいことがあれば、長屋人や運営スタッフにぜひ聞いてみてください。





## 看板の使い方

オープンナガヤ当日は、会場の目印として入り口に「古材看板」「さをり織の布」を飾っています。  
看板には長屋を解体した際に出た古材を、さをりは「SAORI 豊崎長屋」で作られた物を使用しています。



オープンナガヤのロゴ

ナガヤ名

昨年のスタンプラリーで作成したスタンプデザインを引用  
(時代などの建築背景は、長屋の外観に大きく影響します。それぞれの長屋が持つ個性豊かな外観的特徴をスタンプにしています)

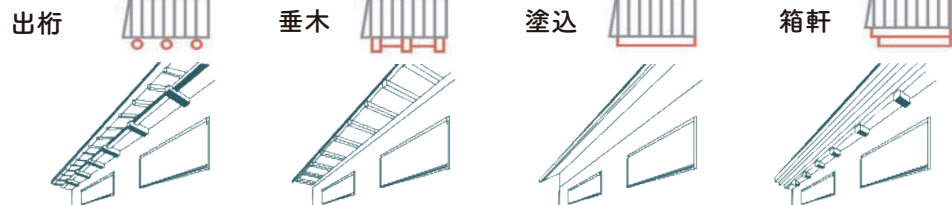
・裏にどの長屋の部材が書いてあるのでぜひ見てみてください。

・周囲の色: 参加ナガヤのスタンス

(赤色: 誰にでも気軽に、黄色: 中間、青色: じっくり話を!)

## スタンプデザインの見方

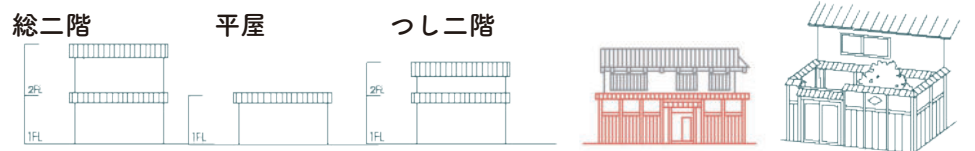
### 軒の種類



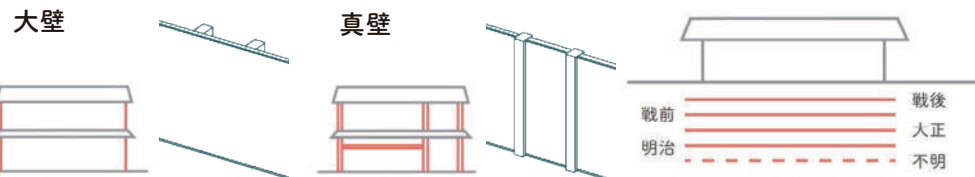
### 屋根の種類



### 階高の種類

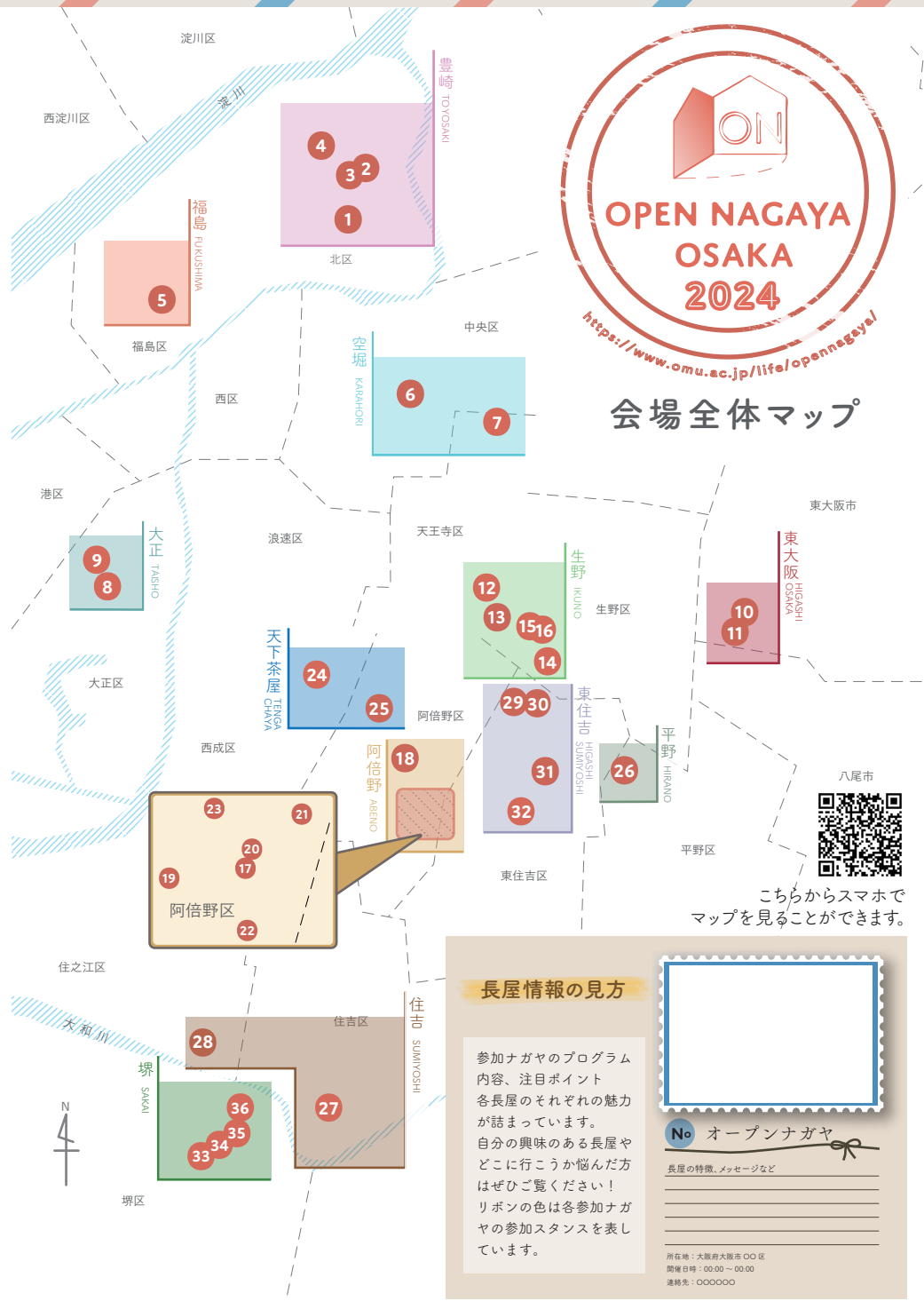


### かべの種類



### 時代

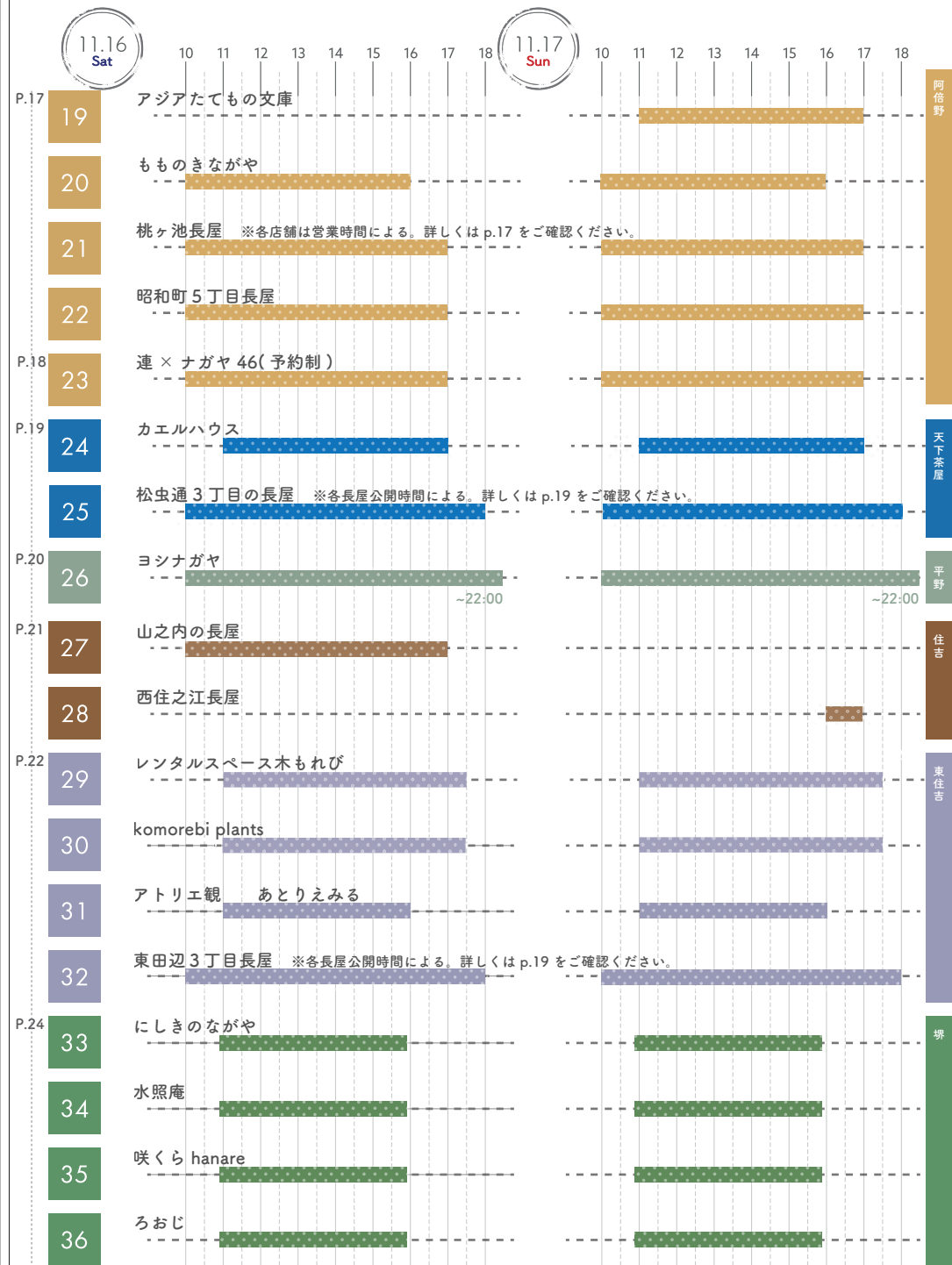
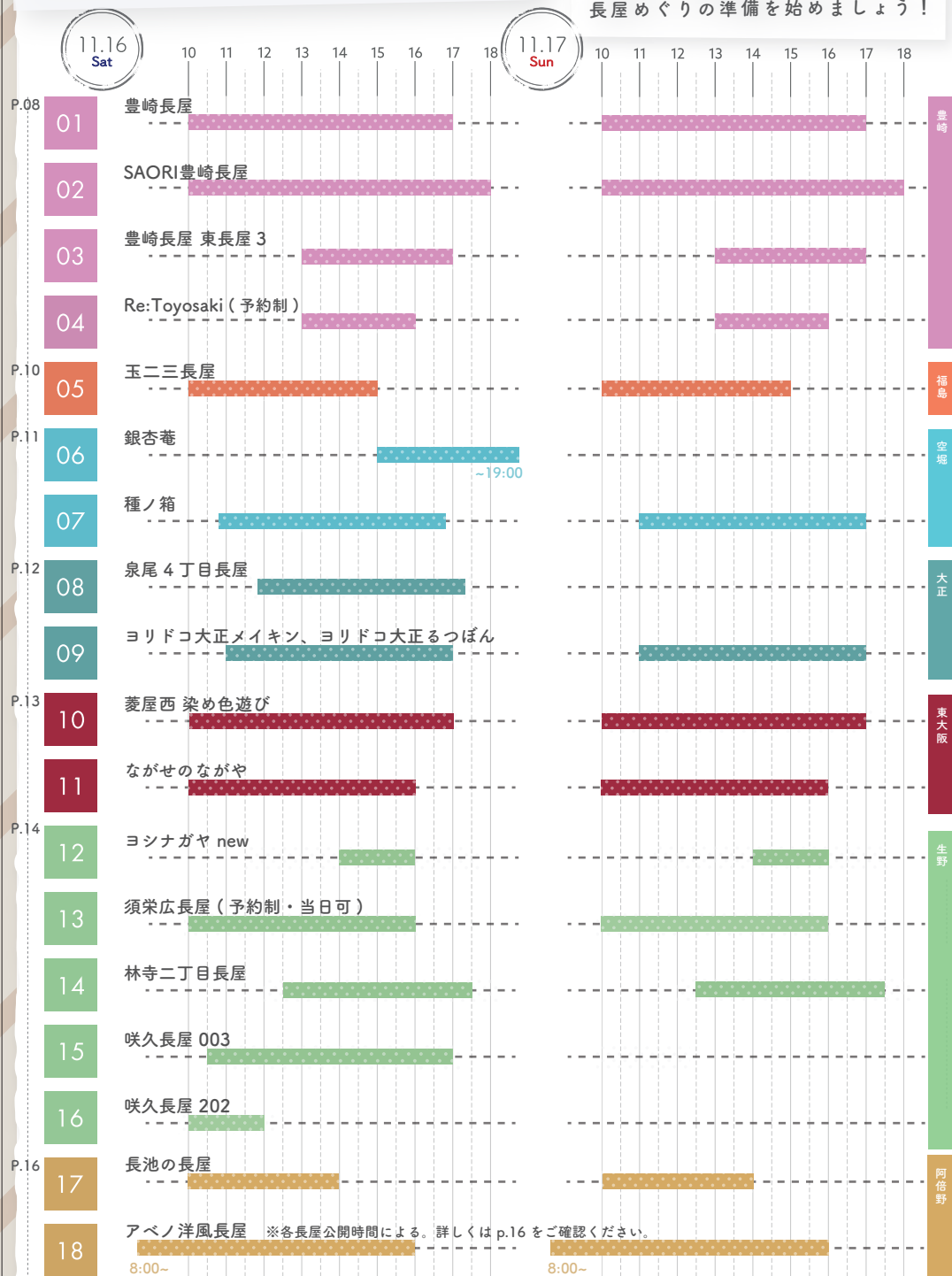
戦前 戦後  
明治 大正 不明

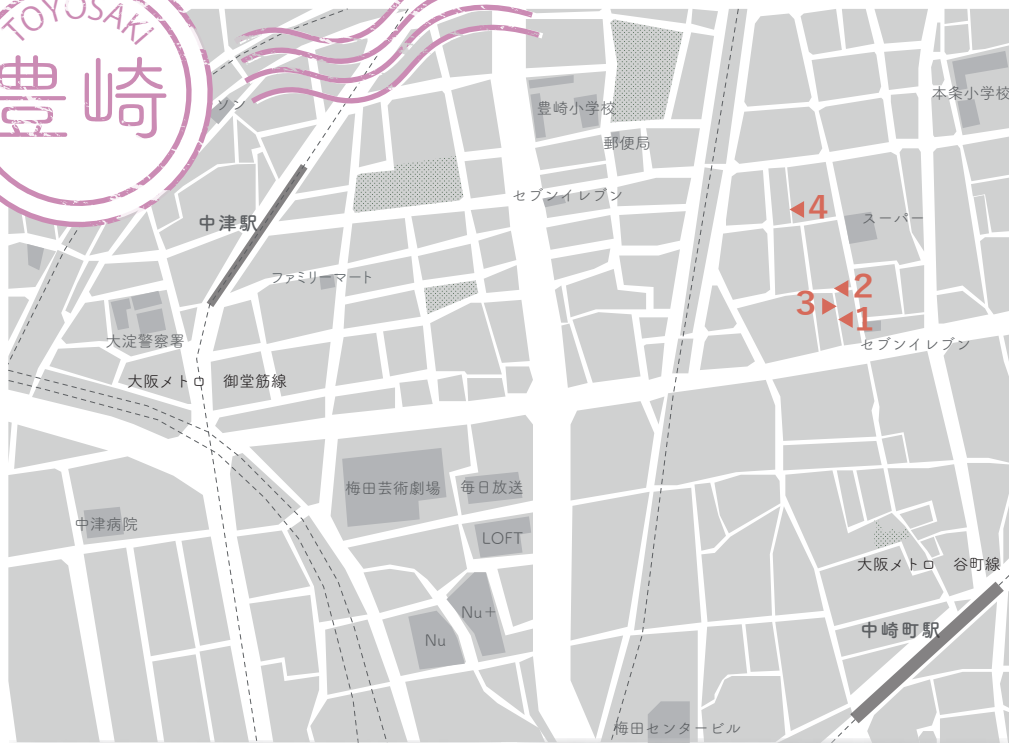




# PROGRAM TIMETABLE

プログラム情報をチェックして  
長屋めぐりの準備をしましょう！





## 1 豊崎長屋

梅田周辺の豊崎長屋群を次世代に継ぐため、改修と保全をしています。路地に案内所を設け、これまで改修に関わってきた大阪公立大学の学生たちが、市大モデルによる改修経過を紹介します。

所在地：大阪市北区豊崎1丁目1-3  
公開時間：10:00～17:00  
連絡先：opennagaya@gmail.com



## 2 SAORI 豊崎長屋

明治時代の長屋を福祉や体験工房のためにリノベーションして活用されています。バリアフリーな空間なのでどなたでも快適に利用いただけます。会場では、お手軽カラフル手織り体験をおこなっております。

所在地：大阪市北区豊崎1丁目7-2  
公開時間：10:00～18:00  
連絡先：saoritooyosaki@gmail.com  
(Tel:06-6376-0410)



HP

Instagram



## 3 豊崎長屋 東長屋3

豊崎長屋群に位置する、2020年にリノベーションされた長屋です。普段は住まいとして使用されており、オープンナガヤ大阪の2日間限定で一般公開します。新旧の趣が融合した長屋の空間をぜひご堪能ください。

所在地：大阪市北区豊崎1丁目  
公開時間：13:00～17:00



## 4 Re:Toyosaki

2014年にリノベーションした元長屋です。住まいの内覧と住人である建築士自身による、物件取得から改修、その後の暮らしまでの経験をお話しする事が出来ます。※小さな住まいなので、各回3組程度までとさせていただきます。予約方法：メールにて、お名前・連絡先・人数・希望の日時番号を記載し、申し込みをお願いします。メールを頂いた後、こちらからの確認メール送付にて、予約受付とさせていただきます。

所在地：大阪市北区豊崎1-9-15  
公開時間：①13:00 ②14:00 ③15:00  
連絡先：matumura@coilkma.com

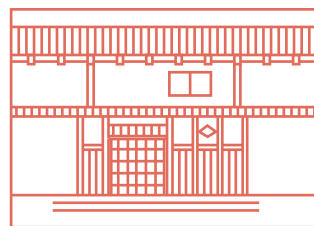


HP

## 豊崎周辺長屋の見どころ

大阪キタの中心で高層ビル立ち並ぶ梅田からすぐ、東に豊崎エリア、北に中津エリア、西に野田エリアが広がっています。戦災からも焼け残った長屋の街並みが残る路地、また古き骨格を活かし新しく生まれ変わっていく様子が伺える商店街など、それぞれに素敵な活用がなされています。南に少し離れた谷町エリアも、上町台地による坂道と路地が合わさった歴史的町並みのなか、長屋を風情を活かした店舗が多く集まった魅力的な地域です。





## 5 玉二三長屋

築 120 年以上の歴史を持つ五軒長屋と、平成 30 年に改修された主屋を持つ玉二三長屋。高層化する都市にありながら、玄関横の坪庭や、茶室へとリノベーションされた和室などがあり、風情のあるたたずまいが安心感と心地よさを与えてくれます。

所在地：大阪市福島区野田 3-2-2 3-2-3 3-2-28  
公開時間：10:00 ~ 15:00  
連絡先：090-2047-4813



## 6 銀杏菴

戦国大名、龍造寺政家の屋敷があったとされる地、龍造寺町。明治 43 年、その町の南に建てられた長屋の 1 軒が銀杏菴です。長屋は東西に六軒が連なる木造 2 階建て切妻造瓦葺、表面には出格子が並び、明治の風情を感じさせます。2013 年に国の登録有形文化財、2023 年には大阪市修景事業の援助により外観が甦りました。

所在地：大阪市中央区龍造寺町 7-1 7  
公開時間：16 日 16:00 ~ 19:00



## 7 種ノ箱

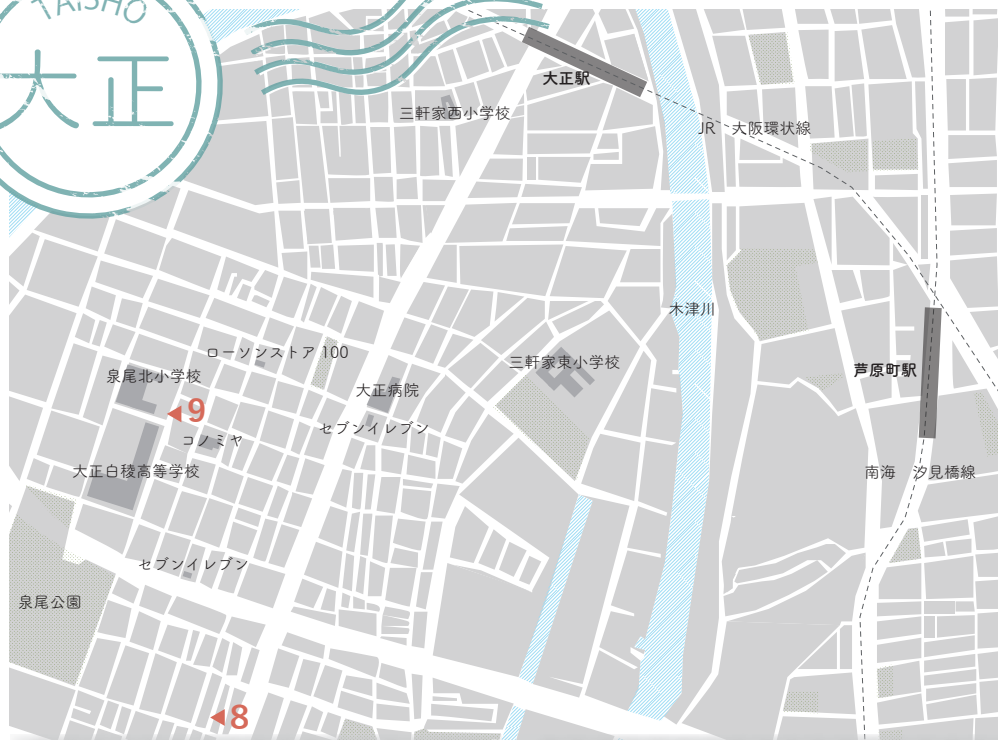
戦後に建てられた長屋で、1 階と 2 階への導線が分離されている重層長屋です。この特徴を活かして、さまざまなテナントが入居し、その中でも種ノ箱は、普段お茶のセミナーや少人数のイベントを行う茶の間となっています。

所在地：大阪市天王寺区空堀町 11-8  
露地再生複合施設 一幸 2 階  
公開時間：11:00 ~ 17:00  
連絡先：06-7177-8759



HP





## 8 泉尾 4 丁目長屋

昭和 10 年ごろ築の元二軒長屋。2 階は全国的にこの頃に流行った黒タイルの大壁で、箱軒には銅板が貼られています。元々階段はふたつ付いていたが、改修により一つとなっています。

へっついさん(竈)が残っているのも大きな特徴です。

所在地：大阪市大正区泉尾 4-7-7

公開時間：16 日 12:00 ~ 16:30

連絡先：090-7365-2949



## 9 ヨリドコ大正メイキン&大正るつぽん

2017 年 11 月に完成した職住一体シェアアトリエ「ヨリドコ大正メイキン」と双子のお隣の長屋も福祉をテーマにした「ヨリドコ大正るつぽん」として 2023 年 6 月に耐震リノベーションして生まれ変わりました。是非ゆっくりご見学ください。

所在地：大阪市大正区泉尾 2-21-7

公開時間：11:00 ~ 17:00

連絡先：06-6456-2460



メイキン HP るつぽん HP



## 10 菱屋西 染め色遊び

東大阪市戦前期に建てられた長屋で、まちライブラリーとして、普段から染色教室やブックトークなどの様々なイベントが開催されているほか、暮らしの道具の展示が行われています。長い年月守られてきた長屋空間を「つかいたおす」をコンセプトに、その魅力を若者に発信し続けています。

所在地：東大阪市菱屋西 1-5-6

公開時間：16 日 染め色遊び 10:00~17:00

古民家椅子ヨガ 14:00~15:00

17 日 10:00~16:00 「いと」

本で繋がるフリーマーケット



イベント予約



Instagram



## 11 ながせのながや

近畿大学の学生が築 87 年の長屋をリノベーション、「みんなの居場所」をコンセプトに 1 階をサロンとして 2 階を住居として学生が運営しています。長屋を綺麗にするだけでなくどのようにして地域の居場所をつくっていくか、今までの運営や改修までの経緯などを展示を通じて学生がご紹介します。

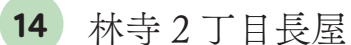
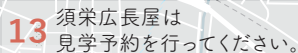
所在地：東大阪市菱屋西 1-19-4

公開時間：10:00 ~ 16:00

連絡先：nagaya.renovation@gmail.com



HP



Instagram



16 咲久長屋 202



HP



見学予約







## 19 アジアたてもの文庫

昭和初期に建てられた長屋と思われます。水回りなどはリフォームされ、裏庭を潰して浴室が増築されていますが、欄間や床の間など当初の設えが残っていると思われます。アジアたてもの文庫は、普段は非公開ながら、イベントの時などに公開されています。

所在地：大阪市阿倍野区阪南町4-18-24  
公開時間：17日 11:00~17:00  
連絡先：QZG03720@nifty.com



## 20 もものきながや

昭和初期に建てられ、改修を経ながらも建築当時の趣が多く残っています。昔ながらの長屋での暮らしを楽しみながら大切に住み継いでいきたいと思っています。そんな長屋を見に来て下さい。

所在地：大阪市阿倍野区昭和町4丁目  
公開時間：10:00~16:00  
連絡先：090-9542-7152



## 17 長池の長屋

戦前の区画整理事業でつくられた長屋が多く残る昭和町。代々受け継いできた長屋を、中庭の復活や梁みせ天井など建築当初の面影を尊重したモダンな装いへと2022年に改修しました。二階バルコニーから広がる長屋から見る空の広がり、と、植栽を追加した中庭のしつらえをご案内します。※駐車場はございません。

所在地：大阪市阿倍野区昭和町4-10-4  
公開時間：10:00~14:00



## 18 アベノ洋風長屋

昭和初期に建てられた長屋をリノベーションし2018年冬に完成しました。老朽化が進んでいたため基礎からの工事を行い昔の姿を復元。三角屋根と共有の裏庭が特徴の洋風長屋で、古着屋・カフェ・植物屋・おにぎり屋と個性溢れるお店が並びます。

所在地：大阪市阿倍野区阪南町3-7-8  
公開時間：Onigiri Time：8:00~16:00  
他3店舗内覧不可（風街ろまん、Tent、草陽舎）



## 21 桃ヶ池長屋

大正時代の長屋の多く残る昭和町界隈でも珍しい「通り土間」と「中庭」のある4軒+2軒長屋です。それぞれに住みながらアトリエ・物販店・飲食店などを営んでいます。春と秋には長屋で「むすびの市」も開催しています。

※公開日時は各店舗の営業時間によります  
所在地：大阪市阿倍野区桃ヶ池町2-11-19  
公開時間：連・建築舎：10:00~17:00  
連絡先：06-6621-9727（連・建築舎）



## 22 昭和町5丁目長屋

昭和7年築の長屋を、当時の良さを生かして改修しました。庭と座敷の関係等当時の長屋の素晴らしい箇所は残しつつ、水廻りは現代のものを利用しています。また、住人が設計したCNC加工した家具等の展示を行います。

所在地：大阪市阿倍野区昭和町5-8-11  
公開時間：10:00~17:00





## 24 カエルハウス

戦前の長屋で、昭和時代に借りて人が勝手に増築し、呆れたことに又貸して貸家経営していました。現在はその長屋をDIYし、アトリエ・作業場などにしています。二階の壁に一斗缶が貼られ物資のない時代の工夫が感じられます。会場では河合止揚白黒写真展覧会 / アート展示 / 物品販売を行っております。

所在地：大阪市西成区花園南1-11-4  
公開時間：11:00～17:00  
連絡先：090-8656-0408



## 25 松虫通3丁目の長屋

阿倍野区聖天山公園に面している、4軒の重層長屋。  
みんなの図書室ほんむすび / ギスナー文庫 / ギスナーカフェ / Rehabilitation Design Labが入居中。2階の共用スペースは、透明の屋根から自然光が降り注ぐ明るい空間。本好きにはたまらない、ゆったりとした時間が流れるひと時をお楽しみください。会場では飲食 / 物品販売を行っております。

所在地：大阪市阿倍野区松虫通3-3-11 公開時間：10:00～18:00  
※店舗により時間に相違あり



ギスナー  
文庫



Rehabilitation  
Design Lab



みんなの図書室  
ほんむすび



## 23 連 × ナガヤ 46

築90超の長屋を開放的な立体ワンルーム空間へリノベーションした住宅です。光が差す坪庭、調湿性の高い土壁といった長屋の骨格や自然素材は活かしつつ、長屋に不足しがちな耐震性や断熱性、遮音性などの居住性能の向上にも取り組みました。お名前・ご連絡先・ご希望の時間を記載しE-mailにて申し込みください。(各回10人程度まで)

所在地：大阪市阿倍野区昭和町3-8-16  
公開時間：【予約制】①11:00 ②13:00 ③15:00  
連絡先：info@ren-a.net (連・建築舎 担当：伴)



HP

## 阿倍野周辺長屋の見どころ

いつも参加長屋さんが多い阿倍野区ですが、今年はなんと7箇所の長屋さんに参加していただいています。阿倍野区というと天王寺駅付近が栄えていて注目されがちですが、この昭和町のエリアを忘れてはいけません！たくさんの路線が走っていて立地が良い中、築100年前後の長屋がたくさん残っていて、まちを歩くと当時の面影を感じます。今回の参加長屋さんも前塀が残っている長屋から、洋風長屋までいろんな種類の長屋がご覧になれます。ぜひ阿倍野エリアに訪れて、昔の建物で行われる現代の暮らしをご覧ください。



## 26 ヨシナガヤ

昭和14年に建てられた平屋の二軒長屋を住まい兼設計事務所に2014年にリノベーションし、今年で10年です。この10年いろいろありましたが、長屋の良いところ悪いところもお楽しみください！アサナガヤ（まちあるき）、ヒルナガヤ、ヨルナガヤと今年も両日12時間+αオープンします。（写真は10年前です。）

所在地：大阪市平野区平野本町2-1-15

公開時間：10:00～22:00

連絡先：06-7175-4715



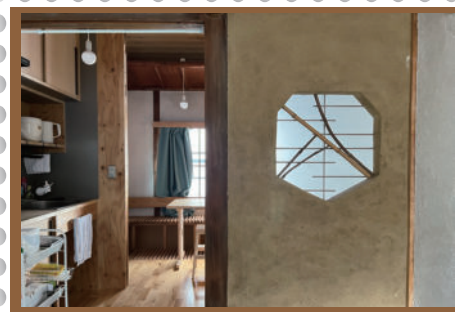
HP

### 平野周辺長屋の見どころ！

大阪市の中でも南東に位置する平野区は、神社やお寺や長屋などからなる歴史的な町並みが残っています。ヨシナガヤシリーズを手がけている建築家の吉永規夫さんによるまち歩きツアーがあるのでぜひご参加ください。（詳しくはP27をご覧ください！）

### 住吉周辺長屋の見どころ！

住吉区・住之江区は、大阪市の中でも西南に位置します。山之内は区画も当時のままで住宅が密集しており、長屋も多く残っています。戦後長屋の戦前とはまた違う魅力をご覧ください。西住之江にはたくさんの洋風長屋が残っています。前庭の塀の作り方や洋風な窓などそれぞれの建物の個性をぜひまち歩きツアーに参加してご覧ください。（詳しくはP27をご覧ください！）



## 27 山之内の長屋

昭和33年築の戦後長屋。元々は道路側にキッチンが跳ね出して配置するなど戦後長屋の特徴が見られました。改修後は、2階に寝室、ダイニング、キッチンを設置し、それらを大きく勾配天井で包み込むデザインとなっています。

所在地：大阪市住吉区山之内4-1-6

公開時間：16日10:00～17:00

連絡先：sy23442o@st.omu.ac.jp



## 28 西住之江長屋

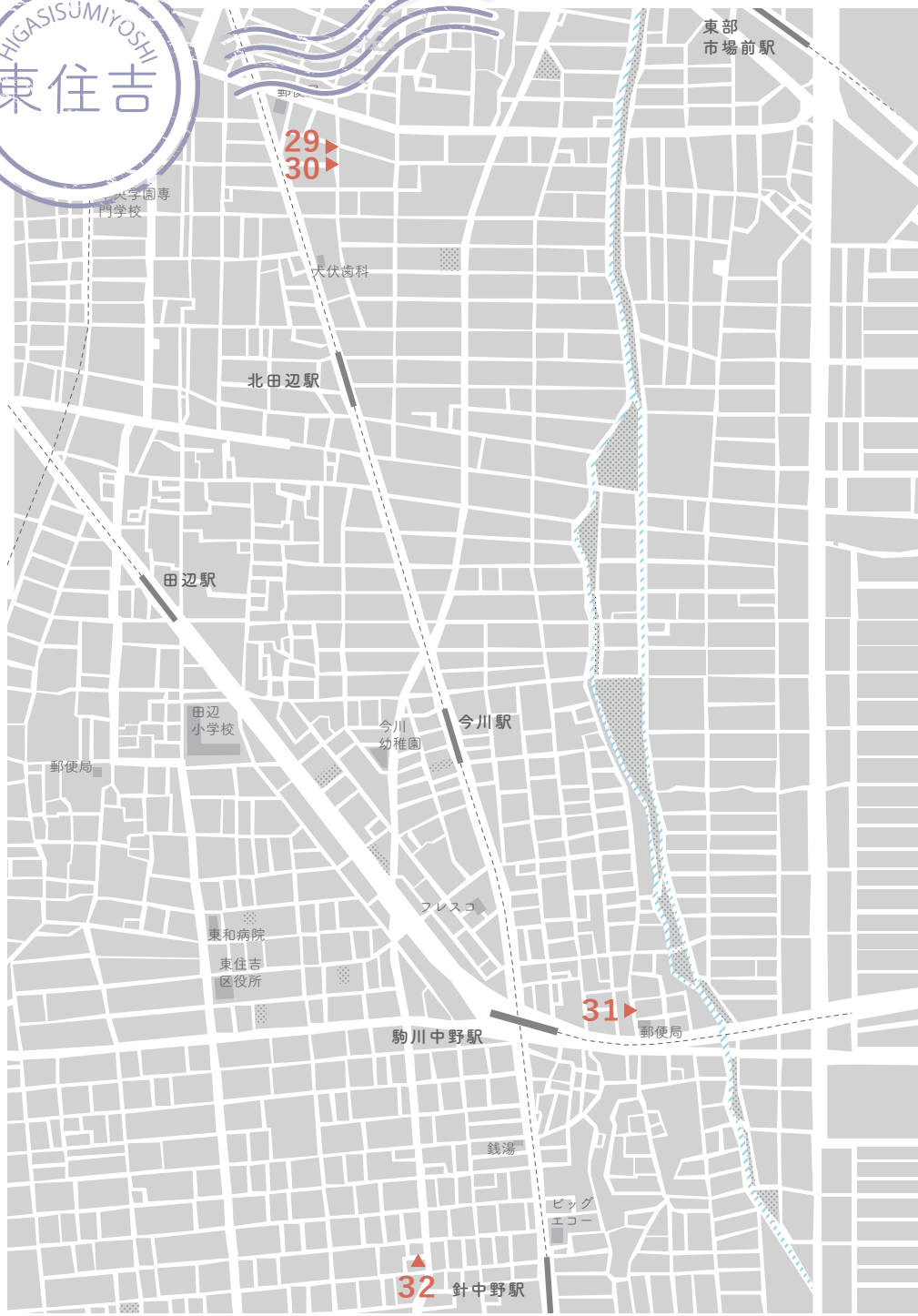
昭和10年築の洋風の四軒長屋。2軒ごとに道路側に突出部を設け切妻の屋根をかけることで長屋とは思えないデザインとなっています。時間は限定されますが、改修前の住宅の見学ができます。

所在地：大阪市住之江区

公開時間：17日16:00～17:00

連絡先：090-7365-2949



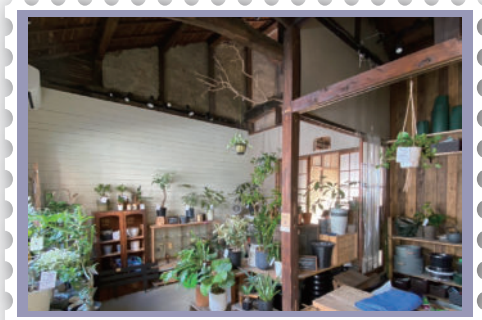


### 29 レンタルスペース木もれび

リノベーションによって外観・内観共に改修した黄色い外壁が周囲の目を引く長屋です。特徴的な外観に対して、内装は元々の木部を極力残した味わいのある落ち着いた空間となっています。

所在地：大阪市東住吉区桑津 5-9-26  
公開時間：11:00 ~ 17:30  
連絡先：06-7508-1253

HP Instagram



### 30 komorebi plants

三軒長屋（元は四軒長屋）の右端に位置する平屋作りの長屋を7割 DIY で改装し、植物屋として営業しています。天井板を外し、天井裏と大きな梁が剥き出しの状態です。

所在地：大阪市東住吉区桑津 5-9-25  
公開時間：11:00 ~ 17:30  
連絡先：06-7508-1253

Instagram



### 31 アトリエ観 あとりえみる

庚申街道沿いの100年の歴史のある長屋です。内装を白く塗り、下駄履きで入れるワンルーム空間にリノベーションしています。外壁には銅板が貼られ、緑青も特徴的です。展覧会や音楽会をしたり絵画教室もしています。

所在地：大阪市東住吉区西今川 4-33-14  
公開時間：11:00 ~ 16:00  
連絡先：090-6248-0063

HP



### 32 東田辺3丁目長屋

戦前の五軒長屋をリノベーション。洋食店・植物販売店・喫茶店・アトリエ・事務所からなる複合施設です。各区画の状態に応じて壁や天井の仕上げが異なるため、当時の趣を残しつつも5軒とも違った顔を持つのが特徴です。路地裏ブランドでは若玉ワークショップを行っています。詳しくはInstagramをご確認ください。

所在地：大阪市東住吉区東田辺 3-18-12 各店舗 Instagram  
公開時間：洋食のラベ (14:30~17:00) 路地裏ブランド (10:30~18:30)  
APPLE BERRY SUGAR (12:00~18:00) レッスンが入った場合内覧不可  
ハイクラデザインラボ (10:00~18:00) ぐるぐる珈琲店 (内覧のみ不可)



### 35 咲くら hanare

明治期の総2階3連の町家です。正面の外壁は漆喰塗りとし、1階中央住戸の出格子を復元し、2階の袖壁も修繕して、水平方向に連なった庇も補修しました。長屋の両側面は焼杉板張りとなりました。なお、電機メーターを目隠し格子で修景し、各住戸の玄関灯は、笠付き裸電球で統一しています。

所在地：堺市堺区桜之町西1丁1-7-2

公開時間：11:00～16:00



Instagram



### 36 ろおじ

昭和初めに建てられた二軒長屋の角地の1軒。元は1階正面は格子でしたが、戦争末期の昭和19年に現在のスクラッチタイルの腰壁に変わりました。内部は戦後のベニヤ板による改修を再改修し、特に、通り庭部分を建築当時の雰囲気が感じられるように変えました。

所在地：堺市堺区北旅籠町西1丁2-18

公開時間：11:00～16:00



### 33 にしきのながや

三軒長屋の一軒で、厨子二階建てのこじんまりとした趣きのある長屋。登記は明治40年であるが、それ以前に建設された可能性も。堺市修景事業にて外観を修繕し、内装は使用者によるセルフリノベーション。

所在地：堺市堺区錦之町西1丁2-12

公開時間：11:00～16:00



### 34 水照庵

大正15年に建てられた総二階の四軒長屋の北の端の長屋です。一階は出格子になっています。漆喰壁は黄大津仕上げで、樋は銅製です。玄関を入ると、ずっと奥まで通り庭が続いています。通り庭の台所部分は吹き抜けで、大きな明かり取りの窓があります。三つの部屋が通り庭に沿っており、その奥に、坪庭があります。

所在地：堺市堺区綾之町西1丁2-19

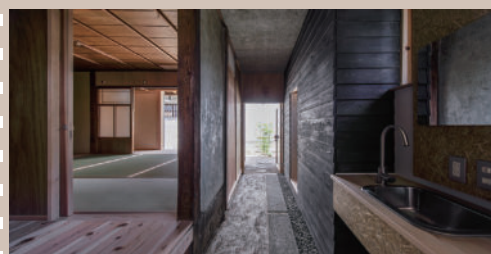
公開時間：11:00～16:00

## 堺周辺長屋の見どころ

今年のオープンナガヤ大阪は堺市から4箇所の長屋さんにご参加いただいています。このエリアは戦火から逃れ、古い建物が多く残っています。そのため戦前の長屋が多いですが、改修されつつ生活が営まれていたため、増築などにより元の姿から大きく変化している建物や、そこからまた外観を元の姿に修復している建物までさまざまな建物があります。17日の午前には自ら長屋を改修している植森貞友さんによる解説付きまち歩きツアーがあるのでぜひご参加ください。（詳しくはP27をご覧ください！）



# 長屋の見どころ



## ① 古い素材・新しい素材

長屋の外観や内部のしつらえには昔ながらの伝統工法で作られた土壁や、建築当時のままの柱や梁が残っています。新旧両方の素材が見られることも面白さの一つです。

## ② 光や風を感じる空間

長屋には、季節を感じながら豊かに生活しようという昔の人の工夫が随所にちりばめられています。前庭や裏庭、路地は長屋に光と風を取り入れる役目を果たしており、心地よい空間をつくり出しています。

## ③ 個性豊かなデザイン

格子の組み方や欄間に描かれた模様など、一見同じように見える長屋でも細かなところに職人さんのこだわりを発見することができます。寸法体系が規格化されており、建具などが転用可能なのも長屋ならではの魅力です。

## ④ 現代に合わせた空間使い

土間や続き間といった長屋の特徴は、土間を店舗スペースにしたり、小さな部屋を活かして何人かでシェアしたりと、長屋本来の用途としてだけでなく、現代に合わせた多様な使われ方を可能にしています。

## ⑤ 複数住戸一体のリノベーション

長屋を一体的にリノベーションして、マルチに活用している会場もあります。隣り合う2軒をくっつけたり、それぞれの住戸にアトリエ、ショップ、カフェなどが入った小さな複合施設として生まれ変わったりしています。

# 長屋まちあるき

参加長屋さんによる「長屋まちあるき」。3つのツアーが計画されています。長屋ガイドによるツアーのもと、いくつかの長屋・町並みを見て回りながら、長屋の良さやそこに住む人々の暮らしを見つけていってください。



11/16 Sat.

- 8:50 ヨシナガヤ001前に集合
- 9:00 ヨシナガヤ020 (ネコヤナギ美容室さん見学)
- 9:15 ヨシナガヤ007 (コミュニティカフェゆいさん)
- 9:30 ヨシナガヤ030 (平野郷動物診療所)
- 9:45 ヨシナガヤ003 (パンとお話アップルの発音)
- 9:50 ヨシナガヤ021 (流町の長屋)
- 10:00 ヨシナガヤ001解説

アサナガヤということで、ヨシナガヤオープン前に、ヨシナガヤさんと平野区のヨシナガヤシリーズと平野のまちを散策します。平野にあるヨシナガヤシリーズの9軒を解説付きで回っていきます。まちのこと長屋のこと見歩いて楽しんでいただければです！10時からはヨシナガヤ001の解説も行います。

ヨシナガヤ 001  
住所：大阪府大阪市平野区平野本町2丁目1-15

安立商店街から西住之江に向けてまち歩きます。安立商店街は紀州街道沿いの町で近世以降の建物が残っています。一方、西住之江は昭和初期に区画整理された町であるため、道路が基盤の目で道路幅も広く、洋風長屋等近代長屋が残っています。成り立ちの違う町を道幅など町の区画を意識しながらまち歩きます。

嶋屋喜兵衛商店  
住所：大阪府大阪市住之江区安立3丁目8-4

11/17 Sun.

- 13:00 嶋屋喜兵衛商店前に集合
- 13:15 西住之江の長屋

申し込みフォーム  
先着 20 名



11/17 Sun.

- 10:00 にしきのながやに集合
- 10:15 水照庵
- 10:30 咲くら hanare
- 10:45 ろおじ

申し込みフォーム  
先着 20 名

まち歩きをするエリアは、堺でも江戸時代の町割りが残る、周囲を堀で囲まれた環濠都市の北部地区にあたります。この北部地区は、戦火を逃れたため、古い建物が多く残り、他都市に例を見ない六間筋という細い街路（公道）も現存しています。見学する建物は、この六間筋に接する長屋で、ほとんどが、もとの外観に修復されています。



## 大阪公立大学とオープンナガヤ

オープンナガヤ大阪は、大阪市立大学大学院生活科学研究科、生活科学部居住環境学科による大阪長屋改修成果を発表するアートイベントから生まれました。2011年度から毎年秋に2日間開催していて、現在は大阪公立大学長屋保全研究会に引き継がれています。

## 長屋改修と大阪公立大学

長屋を魅力的に生かしていくために欠かせないのが、改修です。行政や建築家以外にも、大学生がリノベーションに携わっている長屋もあります。今も昔の姿をとどめている長屋は、一見なにも変わっていないように見えますが、元々の材とそこに馴染むように吟味された新しい素材とで新旧の対比がなされています。建物の中は、それぞれの長屋によって個性あふれる改修がなされています。昔から残る建物が今のように生かされているのか、改修に注目して長屋をめぐると、おもしろい発見があるかもしれません。

### 個性を表す

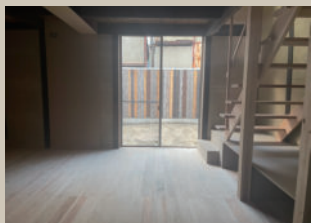
長屋ごとにことなる個性は、用途や長屋人の想いが大きく反映されています。歴史的な面影を残すもの、新たな用途を取り込んだもの、改修によって長屋は個性をさらに表現する場へと変化します。

### 耐震補強

長屋改修にかかせない耐震補強。実際どのようなものなのか注目してみることも面白さの1つです。耐震補強の手法は1つではなく、長屋の特徴からこういったものが良いか考え、補強を行います。

## 長屋改修の最近

2007年から長屋の改修が進められている豊崎エリア。今年は北端に位置する五軒長屋「北終長屋」の4軒目の改修を行いました。初のスケルトン改修を行い、補強・補修の最小限の操作の中に、借り手が豊かに空間を使用できる仕掛けが仕込まれています。



## 大阪市大モデルナガヤ

今年度参加の大阪市大モデルナガヤ 01 02 03 13

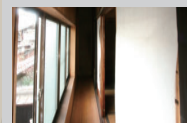
大阪公立大学（大阪市立大学）では、長屋保全活用の一環として大阪長屋の改修に取り組み、大阪市立大学から引き継いだ“大阪市大モデル”の構築を進めています。

## Before ←→After

建築当初の間取りを尊重しつつ、素材を新たに暮らす場所として長屋を再生



改修前←→改修後



改修前←→改修後



豊崎長屋 photo: yuko tada

大阪公立大学の大阪長屋への取り組みは、15年ほど前に遡ります。大阪の住文化を担う重要な建築である長屋に関する調査を始めるとともに、実際に長屋の保全・再生に取り組んできました。2008年に竣工した豊崎長屋・主屋を皮切りに、25軒を超える長屋や町家の改修工事を行ってきました。オープンナガヤ大阪では、大阪市大モデルを含めた大阪長屋の暮らしの魅力を伝える活動を行っています。戦前に建てられた長屋が激減している大阪のまちで、これらの活動を通して長屋の保全活動を促進し、大阪長屋のネットワークが広がっています。

## 長屋改修のデザインテーマ

暮らす場所として  
長屋を再生すること

伝統を尊重すること

素材を吟味すること

### 関連図書



**いきでいる長屋**  
大阪市大モデルの構築  
大阪を代表する長屋街区である豊崎長屋の再生をテーマに、歴史、暮らし、デザイン、構造、活用までを視野に入れ、それぞれの分野の専門家が論じた。大阪市立大学の生活科学研究科と都市研究プラザの実践によって編み出された長屋再生の「大阪市大モデル」が、各地の建物再生に役立つことを念願し、作成された書籍。



**長屋から始まる新しい物語**  
住まいと暮らしとまちづくりの実験  
大阪市立大学（現大阪公立大学）生活科学研究科の数名の教員が中心となり、2007年から15年以上にわたって、大阪長屋の調査研究、長屋再生まちづくりを実践してきました。この本の特徴を一言述べさせていただきますと・・・とてもビジュアルです。読まなくても、見るだけで良いです。カラー写真が200枚です。第1部は長屋人（ながやびと）の話。第2部は長屋の空間的、経済的な面です。第3部は以上の成果を広げていくにはどうしたらいいのか。オープンナガヤ大阪を中心に今後の展望を考察しています。

### 関連イベント

**Open House Osaka 2024**  
生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪 2024  
(通称イケフェス大阪)



日時：10月26日（土）・27日（日）  
主催：一般社団法人  
生きた建築ミュージアム大阪  
詳細：https://ikenchiku.jp

大阪市内を中心に、長いときを刻んだ歴史的な建築から、斬新なデザインの現代建築まで、大阪という都市の魅力を様々な物語る全174件の「生きた建築」が、一斉に無料公開されます。普段は入ることができない建築の特別公開や、オーナー自身による建物解説など、イケフェス大阪でしか体験できない多彩なプログラムにも注目です。詳細は公式ホームページをご覧ください。